

## 令和3年 第6回金沢市教育委員会定例会議

1 日 時：令和3年6月30日（水） 13時30分～15時00分（予定）

2 場 所：金沢市役所 第二本庁舎 2階 2201会議室

3 審議等

頁

議案第18号 金沢市図書館の開館時間の変更について

(図書館総務課)・・・1

報告第17号 令和3年度金沢市教員採用候補者選考試験の申込状況について

(学校職員課)・・・3

報告第18号 「KANAZAWA スマート・スクールプロジェクト」について

(学校指導課)・・・5

報告第19号 新型コロナウイルス感染症による児童生徒の発生状況および「まん延防止等重点措置」の適用解除と「石川緊急事態宣言」の解除を踏まえた金沢市立学校の対応等について

(学校指導課)・・・9

報告第20号 「新・金沢型工業教育モデル懇話会」の設置について

(市立工業高等学校事務局)・・・13

報告第21号 金沢市立工業高等学校教科用図書採択手続きについて

(市立工業高等学校事務局)・・・15

報告第22号 出張図書館モデル事業の実施状況及び実施場所の拡大について

(図書館総務課)・・・20

その他

(1) 次回の定例会議の日程について

金沢市図書館の開館時間の変更について

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 金沢市図書館の開館時間の変更について

金沢市図書館規則第4条の規定により、金沢市図書館の開館時間を下記のとおり変更します。

### 記

#### 1 目 的

夏休み期間中、児童生徒の図書館の利用を促進し、子ども読書の推進を図ることを目的とする。

#### 2 変更内容

午前10時の開館時間を30分繰り上げ、午前9時30分とする。

#### 3 実施期間

令和3年7月21日（水）から8月31日（火）まで（42日間）

#### 4 実施図書館

(1) 玉川図書館（近世史料館を含む）

(2) 泉野図書館（平和町児童図書館を含む）

(3) 金沢海みらい図書館

※玉川図書館城北分館については、通年で午前9時30分開館となっている。

令和3年度金沢市教員採用候補者選考試験の申込状況について

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 令和3年度金沢市教員採用候補者選考試験の申込状況について

### 1 申込状況

| 試験区分      | 採用予定数 | 申込者数 |
|-----------|-------|------|
| 英 語       | 若干名   | 9名   |
| 工 業（電気）   | 若干名   | 2名   |
| 工 業（電子情報） |       | 0名   |
| 工 業（建築）   |       | 1名   |
| 計         |       | 12名  |

### 2 第1次試験について

- (1) 試 験 日 令和3年7月3日（土）
- (2) 試験会場 金沢市立工業高等学校（畝田東1-1-1）
- (3) 試験科目 教養試験、専門試験、適性検査、集団面接、教科実技
- (4) 合否通知 8月上旬に受験者全員に郵送で通知  
※市ホームページでも合格者受験番号を掲載
- (5) そ の 他 新型コロナウイルス感染症などへの対応のため、試験当日は検温、マスクの着用、アルコール消毒、試験室の換気等を行う

「KANAZAWA スマート・スクールプロジェクト」について

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 「KANAZAWA スマート・スクールプロジェクト」について

### 1 目的

教育のデジタル化が進む中、得られる様々な教育データを蓄積・整理し、児童生徒の学力向上や教職員の負担軽減、学校運営の効率化等に活かすことを目的に、今年度、導入予定である統合型校務支援システムと GIGA スクール構想による 1 人 1 台学習用端末とを連携させ、子供たちの学力向上や学習指導、生徒指導、学校経営などに効果的に活用するシステムの構築に向け、先進都市の導入事例などを踏まえ、今後の在り方等を検討する。

### 2 第 1 回検討委員会

開催日時：令和 3 年 6 月 21 日（月） 15:30～16:40

開催場所：金沢市役所第二本庁舎 3 階 2301 会議室

内 容：大阪市教育委員会 学校運営支援センター 山本 圭作 氏を招いての講義および意見交換

- ・校務支援システム導入までの大阪市の実情について
- ・大阪市の学校支援システムの概要や、次世代学校支援モデル構築事業について

### 3 今年度の開催スケジュール（予定）

|       | 日にち                              | 主な議題                               |
|-------|----------------------------------|------------------------------------|
| 第 2 回 | 令和 3 年 8 月 25 日(水)、8 月 26 日(木)   | ・先進自治体の導入状況の視察（候補：福島県新地町、東京都渋谷区など） |
| 第 3 回 | 令和 3 年 11 月 12 日(金)、11 月 19 日(金) | ・金沢型ダッシュボード(画面構成や機能)の検討、業者説明等      |
| 第 4 回 | 令和 4 年 2 月ごろ                     | ・金沢型ダッシュボードの明確化と学校支援システムの素案づくり     |

※ 令和 5 年度から全校において本格実施することを目指し、本プロジェクトも令和 3 年度から令和 5 年度まで実施する予定

#### 4 委員構成（順不同、敬称略）

| 氏名      | 役職等                                | 備考                   |
|---------|------------------------------------|----------------------|
| 稲垣 忠    | 東北学院大学 文学部 教育学科 教授                 | ※1                   |
| 加藤 隆弘   | 金沢大学 人間社会学域 学校教育学類 准教授             | ※2                   |
| 的場 茂樹   | 金沢市立 夕日寺小学校長                       | 金沢市小学校教育研究会<br>情報部会長 |
| 室井 登美子  | 金沢市立 泉小学校長                         | 校長会副会長               |
| 羽岡 清美   | 金沢市立 城南中学校長                        | 校長会副会長               |
| 辰巳 豊    | 金沢市立 高尾台中学校長                       | 金沢市中学校教育研究会<br>情報部会長 |
| 松本 恭子   | 金沢市立 戸板小学校 教頭                      |                      |
| 高橋 佐代子  | 金沢市立 清泉中学校 教頭                      |                      |
| 金丸 幸司   | 金沢市立 中央小学校 教諭                      |                      |
| 岡田 幸子   | 金沢市立 野田中学校 主幹教諭                    |                      |
| (庁内関係課) | デジタル行政戦略課、学校職員課、教育総務課、<br>学校教育センター |                      |

※1 文部科学省 ICT 活用教育アドバイザー企画評価委員会委員

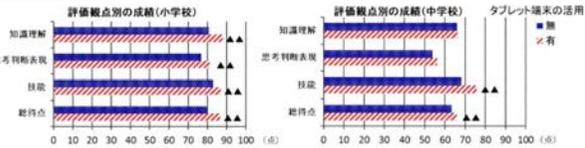
※2 文部科学省「ICT 活用教育アドバイザー派遣事業」アドバイザー

# KANAZAWAスマート・スクールプロジェクトの実現へ

## 現状

### 1 タブレット端末の活用による児童生徒の学力・意欲・集中力の向上

**学力の向上** ✓ 端末の活用により総得点上がることが期待される



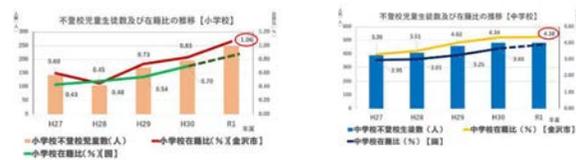
教育の情報化の手引き 第1章(追補版)より抜粋

**意欲・集中力の向上** ✓ 端末の活用により、さらに主体的・対話的で深い学びにつながっている 未来の教室モデル校の実践より



### 2 不登校、別室登校児童生徒数の増加

**不登校児童生徒数** ✓ 小学校、中学校ともに、不登校数が増加している



第5回校長会議資料より (R2. 10. 6)

### 3 教員の時間外勤務時間の平均

**時間外勤務時間の平均** ✓ 年々減少しているものの、依然として月80時間を超える教員がいる

3 時間外勤務時間の平均 ( )内は前年同月同月比

| 区分  | 1か月あたりの平均 | 内                |                 | 訳                |
|-----|-----------|------------------|-----------------|------------------|
|     |           | 勤務日              | 週休日・休日          |                  |
| 小学校 | 10年度      | 540.00h (△6.2%)  | 51h 16m (△5.2%) | 484.00h (△16.0%) |
|     | 11年度      | 528.57h (△5.4%)  | 48.30m (△5.4%)  | 482.7m (△5.0%)   |
|     | 12年度      | 520.26h (△8.8%)  | 50.31m (△7.1%)  | 475.50h (△8.7%)  |
|     | 13年度      | 528.13h (△3.1%)  | 49.31m (+0.0%)  | 478.42h (△3.7%)  |
| 中学校 | 10年度      | 806.04h (△8.4%)  | 57.35m (△6.1%)  | 748.31h (△13.9%) |
|     | 11年度      | 745.38h (△6.8%)  | 53.38m (△6.2%)  | 710.00h (△6.7%)  |
|     | 12年度      | 750.21h (△5.8%)  | 50.57m (△4.2%)  | 702.24h (△7.8%)  |
|     | 13年度      | 643.16h (△14.2%) | 54.48m (+7.0%)  | 588.28h (△16.0%) |

| 区分         | 1か月あたりの平均 | 勤務日    | 週休日・休日  |
|------------|-----------|--------|---------|
| 小学校 (4~6月) | 540.00h   | 50.30m | 489.47h |
| 10年度       | 513.10h   | 48.44m | 464.67h |
| 11年度       | 493.30h   | 47.71m | 445.59h |
| 12年度       | 500.35h   | 47.71m | 452.64h |
| 13年度       | 483.30h   | 47.71m | 435.59h |
| 中学校 (4~6月) | 806.04h   | 57.35m | 748.31h |
| 10年度       | 773.10h   | 53.38m | 719.72h |
| 11年度       | 773.35h   | 53.38m | 720.00h |
| 12年度       | 773.35h   | 53.38m | 720.00h |
| 13年度       | 643.16h   | 54.48m | 588.28h |

第4回校長会議資料より (R2. 8. 18)

## KANAZAWAスマート・スクールプロジェクト

金沢市教育委員会では、GIGAスクール構想により導入された「1人1台端末」や今後導入予定の校務支援システム等ICT環境下において蓄積された各種データを広く連携・活用することで、「**学び方・教え方、個に応じた支援、働き方改革**」を推進していきます

### 授業・学習系システム

学び方・教え方の充実に向けて



- ・授業、学習に関するデータ
- ・学習ドリルのデータ、作品など

生活指導の充実に向けて



- ・児童生徒アンケート
- ・Web版 Q-U アンケート など

### 校務系システム

個に応じた支援の充実に向けて



- ・出欠席情報
- ・保健室記録
- ・成績情報など

### 教育データ可視化システム

システム開発業者との連携



【蓄得したデータの連携】

学校全体の状況が可視化される



学級全体の状況が可視化される



児童生徒の状況が可視化される



可視化されたデータを基に学校や学級の児童生徒の状況を迅速に把握できる

### 学習指導の充実



つまずきの早期発見や個に応じた学習指導等

### 生徒指導の充実



問題の早期発見と適切な対応

### 学校経営の充実



エビデンスに基づく学校経営方針の立案等

### 保護者への情報提供



説得力のある説明

### 令和5年度(3年目)

#### システムの活用と充実

- ・市内全小中学校へ段階的に導入
- ・システム充実を図るための協議会の開催

### 令和4年度(2年目)

#### モデル校による実践・周知

- ・モデル校で実践・成果発表
- ・KANAZAWAスマート・スクール在り方の検討
- ・システム導入に向けた周知・啓発

### 令和3年度(1年目)

#### 検討委員会の設置・方針検討

- ・学校現場における課題の整理
- ・ダッシュボードの詳細検討
- ・実証研究モデル校の選定

新型コロナウイルス感染症による児童生徒の発生状況および  
「まん延防止等重点措置」の適用解除と「石川緊急事態宣言」の解除を  
踏まえた金沢市立学校の対応等について

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

新型コロナウイルス感染症による児童生徒の発生状況および  
「まん延防止等重点措置」の適用解除と「石川緊急事態宣言」の解除を  
踏まえた金沢市立学校の対応等について

1 児童生徒の発生状況（令和3年度）

令和3年4月1日から5月31日までの期間において、金沢市立学校で新型コロナウイルス感染症の陽性となった児童・生徒数は次のとおりである。

|                 | 児童・生徒数 |     | 計   |
|-----------------|--------|-----|-----|
|                 | 4月     | 5月  |     |
| 小学校（学校名を公表したもの） | 2人     | 5人  | 7人  |
| 中学校（学校名を公表したもの） | 0人     | 6人  | 6人  |
| 市立工業高校          | 4人     | 1人  | 5人  |
| 学校名公表せず         | 2人     | 12人 | 14人 |
| 計               | 8人     | 24人 | 32人 |

## 2 「まん延防止等重点措置」等の解除に伴う金沢市立学校の対応について（令和3年6月14日時点）

本市を対象としていた「まん延防止等重点措置」の適用が解除され、「石川緊急事態宣言」も解除されたことを踏まえ、各学校の対応を次のとおりとした。

### （1）学校における通常授業の継続に向けて

児童生徒の学びを保障するため、国のマニュアルによる対応を基本とし、通常の授業を継続する。

- ① 「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」および「近距離で一斉に大きな声で話す活動」などは可能な限り感染症対策を行ったうえで、リスクの低い活動から徐々に実施する。
- ② 水泳の授業（プール清掃等を含む）については、感染症対策を講じたうえで実施する。なお、夏季休業期間中のプール開放については、今年度は実施しない。
- ③ 身体的距離が十分にとれないときはマスクの着用を基本とするが、体育の授業中や熱中症の危険性がある場合等については、身体へのリスクを考慮して外させる。その際、換気、身体的距離の確保、咳エチケットの指導を徹底する。

### （2）校外の学習活動について

泊を伴う学校行事、遠足・社会見学・運動会等については、各学校の実情に応じて慎重に検討・判断し、実施する場合は感染症対策を徹底する。

### （3）部活動について

次の点を遵守しながら行う。

- ・可能な限り感染症対策を行ったうえで、リスクの低い活動から徐々に実施する。
- ・密集する運動や近距離で組み合ったり、接触したりする機会が多い活動、向かい合って発声したりする活動の実施は慎重に検討する。実施する場合は、感染症対策を徹底する。
- ・部活動前や終了後等、生徒同士で食事をする場合は引き続き控える。

#### (4) その他の教育活動について

保護者及び地域の方々等の参観や来校する学校行事や学習活動については、各学校及び地域の実情に応じて、慎重に検討・判断する。実施する場合は、感染症対策を徹底する。

#### (5) 臨時休業となった際の学習保障について

休業期間の長短によらず、学年・教科等に応じたオンラインを用いた支援に引き続き努めるなど、1人1台端末を用いた授業や動画の配信、チャット機能を用いた質問対応に取り組む。

#### (6) 教職員の勤務

校内における執務場所（職員室など同一室内）での接触を低減するなど、引き続き「3密」を避ける工夫に努めながら、「新しい生活様式の実践」、「接触の回避」、「飛沫の防止」など感染防止対策を徹底する。

### 3 その他

熱中症予防等に向け、次の内容等に留意する旨を別途通知した。

#### ① 学校教育活動におけるマスクの着用について

- ・十分な身体的距離を確保できる場合は、マスクの着用は必要ない。
- ・気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日は、熱中症などの恐れがあり、マスクを外す。
- ・体育の授業において、マスクの着用は必要ないが、身体的距離などが確保できない場合は着用する。
- ・児童生徒等本人が暑さで息苦しいと感じた時は、自身の判断で適切に対応できるよう指導する。

#### ② 空調設備（エアコン）の適切な運用について

- ・「金沢市立小中学校における普通教室等の空調設備（エアコン）の運用指針」に基づき、学校での生活に負担がかからないよう、気温・湿度や暑さ指数が高い時には、学校長の適切な判断のもと、児童生徒の健康保全に努める。
- ・教室内の環境保持や感染症対策のため、換気を徹底する。

「新・金沢型工業教育モデル懇話会」の設置について

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 「新・金沢型工業教育モデル懇話会」の設置について

### 1 設置の趣旨

平成28年度に策定した金沢型工業教育モデルに基づき、工業教育を実践してきたところであるが、最近の情報技術の急速な高度化や来年度から年次進行で実施される新学習指導要領への対応をはじめ、現行のモデルが5年を経過したことから、その実践成果を検証するとともに、今後の具体的な取り組みについて検討することを目的として、「新・金沢型工業教育モデル懇話会」を設置する。

### 3 今後の予定

- ・第1回懇話会 令和3年8月予定
- ・第2回懇話会 同年10月予定
- ・第3回懇話会 令和4年1月予定
- ・提言 同年2月予定

### 2 委員（9名）

（五十音順 敬称略）

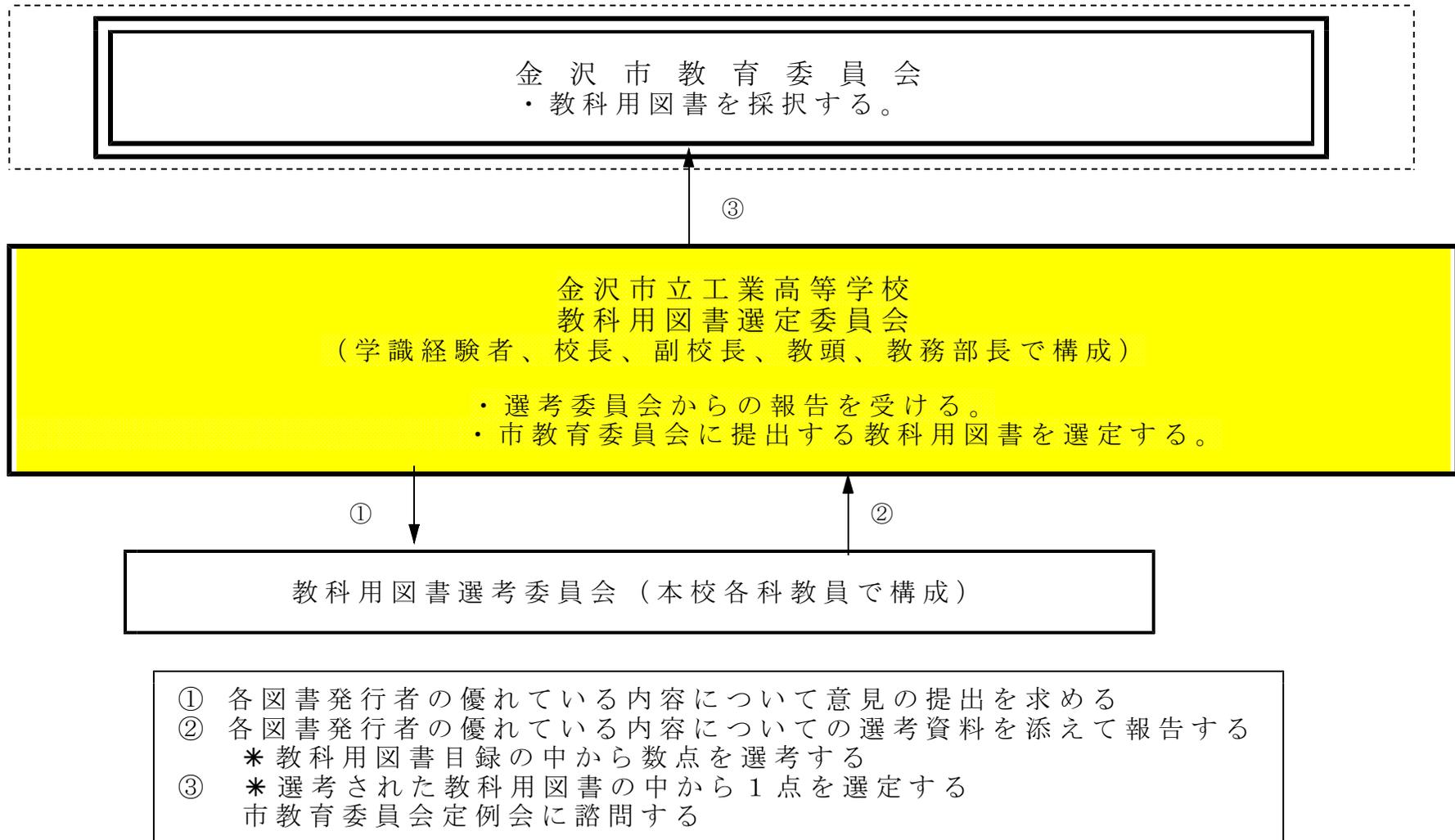
| 氏名     | 所属                  | 備考   |
|--------|---------------------|------|
| 池本 良子  | 金沢大学理工研究域地球社会基盤学系教授 | 学識経験 |
| 柿木 貴子  | (株)ビーケープラス専務取締役     | 産業界  |
| 高松 宗一郎 | 高松機械工業(株)代表取締役社長    | 産業界  |
| 花岡 良一  | 金沢工業大学電気電子工学科教授     | 学識経験 |
| 早川 治夫  | (株)明翫組専務取締役         | 産業界  |
| 村谷 恭代  | 金沢市立工業高等学校元PTA会長    | 学校関係 |
| 八木谷 聡  | 金沢大学理工研究域電子情報通信学系教授 | 学識経験 |
| 山崎 光悦  | 金沢大学 学長             | 学識経験 |
| 米山 猛   | 金沢大学大学院自然科学研究科特任教授  | 学識経験 |

金沢市立工業高等学校教科用図書採択手続きについて

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 金沢市立工業高等学校の教科用図書採択手続きについて



\* 従来、教育委員会定例会においてすべて審議していたが、県立高等学校の採択手続きに併せ、金沢市立工業高等学校選定委員会が選定した1点を教育委員会定例会で審議、採択する。

金沢市立工業高等学校教科用図書選定委員

|               |   |
|---------------|---|
| 学識経験者         | 米山 猛（金沢大学大学院自然科学研究科特任教授）<br>（金沢市立工業高等学校授業力改善アドバイザー） |
| 学識経験者         | 小浦 寛（金沢大学大学院教職実践研究科特任教授）<br>（金沢市立工業高等学校授業力改善アドバイザー） |
| 学識経験者         | 堀田 建悟（金沢市立工業高等学校PTA会長）                              |
| 校長<br>（委員長）   | 田鶴 直人   |
| 副校長<br>（副委員長） | 西東 直人   |
| 教頭<br>（副委員長）  | 水野 勝正   |
| 教務部長          | 新森 達宏   |

## 金沢市立工業高等学校教科用図書採択取扱要綱

(目的)

第1条 この要綱は、金沢市立工業高等学校において使用する教科用図書の選定について、公正かつ適正に実施されることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において「教科用図書」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第34条第1項及び附則第9条に規定する教科用図書をいう。

(金沢市立工業高等学校教科用図書選定委員会)

第3条 第1条の目的を達成するため、金沢市立工業高等学校内に金沢市立工業高等学校教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を置く。

2 選定委員会は第5条に定める教科用図書選考委員会から推薦図書及び結果報告を受けた後、教科用図書の選定を行い、金沢市教育委員会へ様式1を提出し、採択を受けるものとする。

(委員)

第4条 委員の構成は、次のとおりとする。

(1) 学識経験者若干名 (2) 校長 (3) 副校長 (4) 教頭 (5) 教務部長

2 選定委員会に委員長及び副委員長2名を置き、委員長は校長、副委員長は副校長及び委員長の指定する教頭とする。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(教科用図書選考委員会)

第5条 選定委員会の補助機関として、各科に2人以上の教科用図書選考委員会（以下「選考委員会」という。）を設置し、原則として各科長が委員長となり、委員長は、選考委員選任報告書（様式3）及び推薦結果（様式2）を報告するものとする。

2 前項の選考委員会で委員を2人以上確保できない場合はその他の教員及び非常勤講師で対応するものとする。

(選定委員会議)

第6条 選定委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその座長となる。

2 教科用図書の選定を行う場合は選考委員会の意見を聴かなければならない。

3 会議は非公開とするが、会議内容は様式4により、記録しなければならない。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、校長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成14年6月4日から施行する。

この要綱は、平成20年6月1日から施行する。

この要綱は、平成30年6月1日から施行する。

この要綱は、令和3年 月 日から施行する。

(改正案)

様式 1

令和 年 月 日

金沢市教育委員会教育長 様

金沢市立工業高等学校  
教科用図書選定委員会委員長

令和 4 年度使用教科用図書について、以下のように提出いたします。

令和 4 年度使用教科用図書一覧

高等学校学習指導要領(平成 3 0 年文部省告示第 6 8 号)に基づいて文部科学省検定済教科書

及び文部科学省著作教科書

| 教科               | 科目名等   | 使用学年及び<br>学科・コース | 発行者の<br>番号・略称 | 教科書の<br>記号・番号 | 教科書名 | 定<br>価 |
|------------------|--------|------------------|---------------|---------------|------|--------|
| 国<br>語           | 国語表現 I |                  |               |               |      |        |
|                  | 現代文    |                  |               |               |      |        |
|                  |        |                  |               |               |      |        |
|                  |        |                  |               |               |      |        |
| 地<br>理<br>歴<br>史 | 世界史 A  |                  |               |               |      |        |
|                  | 地理 A   |                  |               |               |      |        |
|                  |        |                  |               |               |      |        |

| 科目名等   | 選定理由 |
|--------|------|
| 国語表現 I |      |
| 現代文    |      |
| 世界史 A  |      |
| 地理 A   |      |

(現 行)

様式 1

令和 年 月 日

金沢市教育委員会教育長 様

金沢市立工業高等学校  
教科用図書選定委員会委員長

令和 4 年度使用教科用図書について、以下のように提出いたします。

| 教科   | 科目     | 推薦する教科用図書 |        |     |        |
|------|--------|-----------|--------|-----|--------|
|      |        | 1 位       |        | 2 位 |        |
|      |        | 発行者       | 教科用図書名 | 発行者 | 教科用図書名 |
| 国語   | 国語表現 I |           |        |     |        |
| 国語   | 現代文    |           |        |     |        |
| 地理歴史 | 世界史 A  |           |        |     |        |
| 地理歴史 | 地理 A   |           |        |     |        |
|      |        |           |        |     |        |

教科 「 国語 」 科目「国語表現 I 」

1. 推薦する教科用図書

教科用図書選考委員会の推薦に基づき、審議の上、次の 2 社の教科用図書を推薦する。

|       |   |        |
|-------|---|--------|
| 1 位推薦 | 社 | 教科用図書名 |
| 2 位推薦 | 社 | 教科用図書名 |

2. 審議の概要

- (1) 新規選定の理由
- (2) 審議概要
- (3) 1 位推薦の主な理由

出張図書館モデル事業の実施状況及び実施場所の拡大について

令和3年6月30日 提出

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 出張図書館モデル事業の実施状況及び実施場所の拡大について

### 1 趣 旨

公民館、ショッピングセンター等と連携して、図書館の図書貸出・返却等を出張して行う事業について、昨年度から実施している2か所に加え、今年度新たに2か所で実施し、地域における読書環境の整備を進め、読書に親しむ機会の拡大を図る。

### 2 昨年度の実施状況（令和2年10月から令和3年3月まで）

- (1) 実施内容 ①絵本、児童書、一般書（小説・実用書等）を持参（約500冊） ②図書等の閲覧、貸出、返却  
③貸出予約受付、新規図書館カードの交付

#### (2) 利用状況

| 実施場所等                         | 実施回数   | 来場者数  | 貸出利用者数 | 貸出冊数  |
|-------------------------------|--------|-------|--------|-------|
| 安原公民館 毎月第2・4木曜日<br>午後2時～4時    | 10回    | 53名   | 43名    | 136冊  |
|                               | (1回平均) | (5名)  | (4名)   | (14冊) |
| イオン金沢店 毎月第2・4火曜日<br>午前10時～12時 | 10回    | 305名  | 220名   | 868冊  |
|                               | (1回平均) | (31名) | (22名)  | (87冊) |

#### (3) 利用者の主な意見等（来場者アンケート：回答58名）

- ①実施日時 今のままでよい。(37名)、時間を長くしてほしい。(8名)、時間を変えてほしい。(4名)  
②実施内容等 本の数や雑誌など種類を増やしてほしい。(11名)、家から歩いて来られる。近くて良い。(9名)  
③実施してほしい場所 ショッピングセンター、公民館、市民センター など

### 3 新たに実施する場所等

昨年度実施していない東部地区及び中山間地域で、2か所を選定

- ①犀川公民館 2階 講堂 (金沢市末町) 6月28日(月)～ 毎月第2・4月曜日 午後2時～4時  
②イオンもりの里店 1階 ふれあいの広場 (金沢市もりの里) 6月25日(金)～ 毎月第2・4金曜日 午後2時～4時  
※ただし、祝日はお休み